

演題名	小学生を対象とした酪農体験学習の効果		
発表者氏名	西村悠美子	所属	伊那家畜保健衛生所
<p>管内の酪農教育ファーム認証農場が主催し、上伊那農業生産振興協議会（事務局：上伊那地方事務所農政課）が共催で実施する酪農体験学習に、当所も構成員として参加。平成18年度から20年度までに、体験学習対象牛延べ37頭に対して、腸管出血性大腸菌O157およびサルモネラ検査を実施し、陰性を確認して体験学習に供用。参加児童数は3年間で延べ14校634人であり、当日は社団法人中央酪農会議の作成した紙芝居「牛のからだ」を使用してわかりやすく授業。体験学習後、平成20年度に参加した小学生および教諭5校246人を対象にアンケート調査を実施。牛に触ったことや乳搾り体験等、学習内容に概ね満足していることを確認。しかし、「子牛の誕生」「牧場の仕事」等についてもっと詳しく知りたいという要望が多くあった。この取り組みは管内の小学校に定着しつつあり、食育の一端を担うことが期待され、今後も継続が必要。今後は新たに、人工授精と妊娠、子牛の出生についての紙芝居を作成し、牛乳の流通についての学習も追加して、内容の充実を図りたい。</p>			